

# 行政評価シート

事務事業名	ネットワーク機器更新			事業開始年度	
担当部	総務部	担当課	人事行政課	担当係	電子情報係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	1. 自立できる自治体経営の推進
政策 (方策)	(2) 効率的な行財政の運営を推進します
施策 (手法)	① 効率的・効果的な行政運営
取組事項	Ⅲ. 行政の簡素化・効率化の推進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	計画的な機器の更新を行い、安定的なネットワーク運用を図ることにより、業務可用性の確保と住民サービスの向上を図る。
-----------------	--

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容	① 二本松市役所本庁内L2スイッチ機器更改 ② 二本松市役所本庁、支所(安達・岩代・東和)間、出先機関のフレッツVPNルーター機器更改 ③ 本庁、支所(安達・岩代・東和)間のメディアコンバーター機器更改
------	---

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	ネットワークの安定運用			指標の単位	更新機器数
指標の説明	安定運用のため、基本の更新サイクルを5年とし計画的な機器の更新を行う。				
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値	(L2、L3、M/C等) 62	(L2、M/C、VPN等) 82	(L2、L3、M/C等) 91	(L2、L3、M/C等) 37	(SV、UPS等) 6
実績(見込)値	(L2、L3、M/C等) 62	(L2、M/C、VPN等) 82	(L2、L3、M/C等) 91	(L2、L3、M/C等) 37	(SV、UPS等) 6
達成度(%)	100	100	100	100	100
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績(見込)値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	目標達成				
【費用対効果】	費用に対して十分な効果があった				
【説明】	機器更新により、故障による通信断などの障害発生を未然に防ぐことができ、ネットワークの安定運用を図ることができた。				所管課評価
					B

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	安定的なネットワーク運用のため、効果的・効率的な機器の構成等を検討し、計画的な機器の更新を行う。

# 行政評価シート

事務事業名	事務用パソコン等更新事業			事業開始年度	
担当部	総務部	担当課	人事行政課	担当係	電子情報係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	1. 自立できる自治体経営の推進
政策 (方策)	(2) 効率的な行財政の運営を推進します
施策 (手法)	① 効率的・効果的な行政運営
取組事項	Ⅲ. 行政の簡素化・効率化の推進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	計画的な機器の更新を行い、安定的な機器運用を図ることにより、業務可用性の確保と住民サービスの向上を図る。
-----------------	--

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容	職員が利用する事務用パソコンの計画的な更新を行う。 また、サポートが終了となるOSのアップグレードを行う。
------	--

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	ネットワークの安定運用			指標の単位	更新機器数
指標の説明	安定運用のため、基本の更新サイクルを5年とし計画的な機器の更新を行う。				
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値	PC 446台	PC 75台	PC 135台	PC 350台	—
実績(見込)値	PC 446台	PC 75台	PC 135台	PC 350台	—
達成度(%)	100	100	100	100	—
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績(見込)値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	目標達成				
【費用対効果】	費用に対して十分な効果があった				
【説明】	機器更新及びOSのアップグレードにより、故障による障害発生を未然に防ぐことができ、安定的な機器運用を図ることができた。				所管課評価
					B

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	安定的な機器運用のため、計画的な機器の更新を行う。

# 行政評価シート

事務事業名	庶務事務システム導入			事業開始年度	R1
担当部	総務部	担当課	人事行政課	担当係	職員係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	1. 自立できる自治体経営の推進
政策 (方策)	(2) 効率的な行財政の運営を推進します
施策 (手法)	① 効率的・効果的な行政運営
取組事項	Ⅲ. 行政の簡素化・効率化の推進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	全職員(非常勤含む)の任免・給与・勤怠・人事評価を管理する庶務事務システムを導入し、人事給与システムとの連携により事務処理の効率化を図る。
-----------------	---

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容	R1年度:システム導入 R2年度以降:システム運用管理
------	--------------------------------

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	指標設定はなじまない			指標の単位	
指標の説明	事務効率化は、職員数・時間外勤務等の増減だけの単純比較は困難。				
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績(見込)値					
達成度(%)					
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績(見込)値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	目標達成				
【費用対効果】	費用に対して十分な効果があった				
【説明】	システム導入に伴い、事務の効率化が図られた。				所管課評価
					A

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	パッケージソフトのため、今後ZAIMSの更新に合わせてバージョンアップを図る必要がある。

# 行政評価シート

事務事業名	地域住民センター改修事業		事業開始年度	
担当部	市民部	担当課	生活環境課	担当係
				生活防災係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	1. 自立できる自治体経営の推進
政策 (方策)	(2) 効率的な行財政の運営を推進します
施策 (手法)	① 効率的・効果的な行政運営
取組事項	Ⅲ. 行政の簡素化・効率化の推進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	地域住民の活動拠点である住民センターを改修することにより、来庁者の安全確保及び施設の長寿命化を図る。
-----------------	--

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容	H30年度 耐震診断業務委託(基本設計) 2,717千円 R1年度 耐震診断業務委託(実施設計) 2,455千円
------	---

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	各地域住民センターの施設整備等の補修・改修			指標の単位	戸
指標の説明	計画通りに改修が実施されたかどうかにより達成度を判断する。				
	H28	H29	H30	R1	R2
目標値	—	—	—	—	1
実績値	—	—	—	—	1
達成度(%)	—	—	—	—	
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2
目標値					
実績値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	目標達成				
【費用対効果】	費用に対して十分な効果があった				
【説明】	住民センターは地域の拠点であり、本改修により、施設を利用する市民の安心・安全につながるとともに、施設の長寿命化に効果があったため				所管課評価
					A

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	見直して継続
【説明】	H29年度までに地域住民センターにおける耐震診断を行った結果、改修が必要とされた塩沢住民センターの改修工事について、令和2年度をもって完了となるが、今後も当事業については、必要に応じて検討していく。